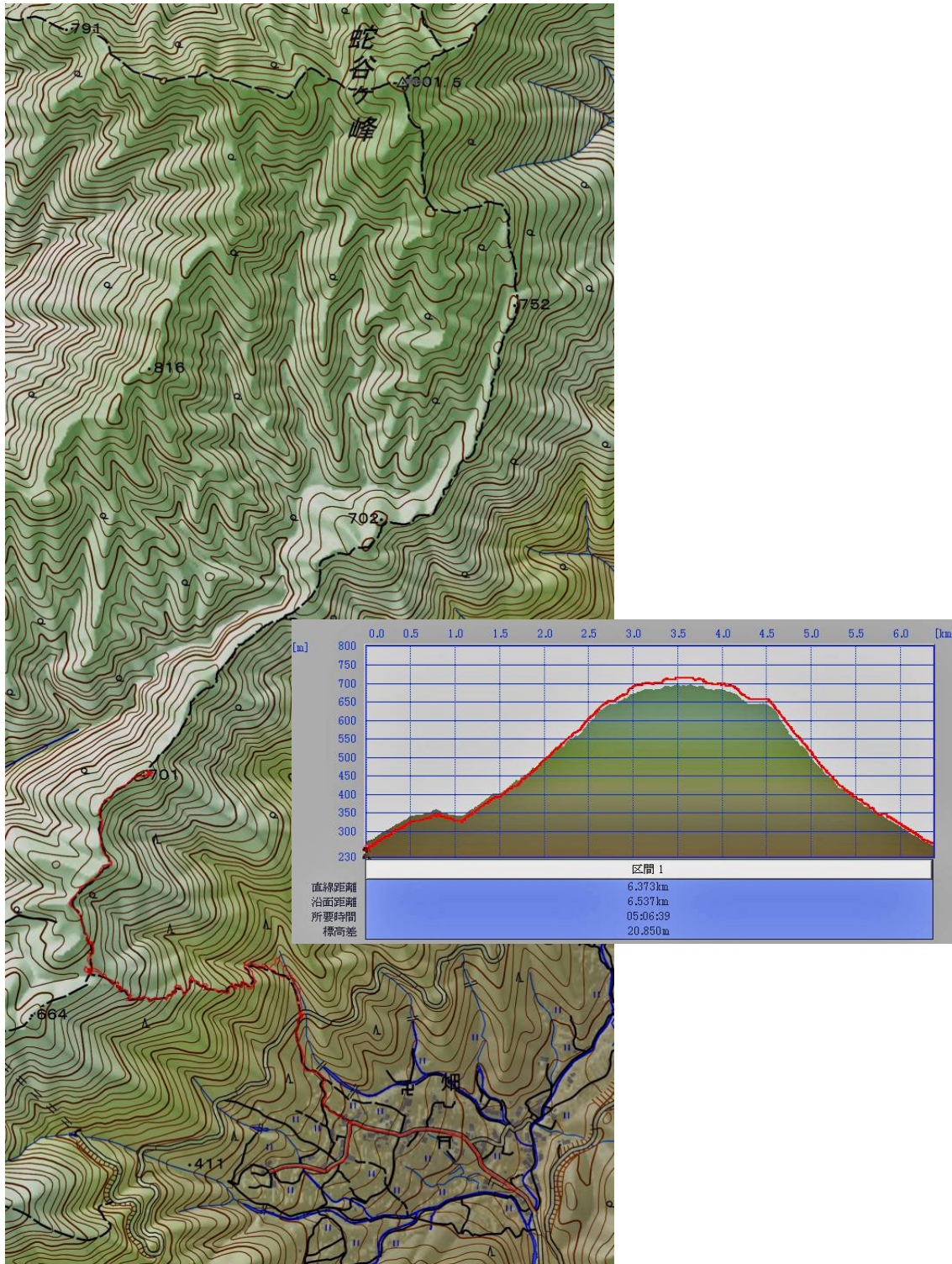


2020年2月8日(土)曇 比良「蛇谷ヶ峰」
山の会例会主宰 参加者計 5名

コース距離：6.5km、所要時間：5時間06分(休憩含む)

コースタイム： 畑バス停(9:50)～(10:15)登山口～
(11:46)ヨコタ峠～(12:35)507m地点～(13:15)ヨコタ峠
ヨコタ峠(13:55)～(14:38)登山口(14:45)～(14:56)畑バス停

*山行軌跡 と 行程グラフ



山行記：

アプローチ：JR京都を8:15の新快速で近江高島に、9:04のコミュニティバスに乗り畑に。

登山準備をして9時50分出立する、同じバス出来た登山者はボブダ峠側に進んでいったが道は荒れている情報を得ていたの
で、我々はヨコタ峠に向かう。

道は水が流れて雪解けかと錯覚したが道の凍結防止と気付く、登山口を通り過ぎてしまいが戻って登山口より登っていく。

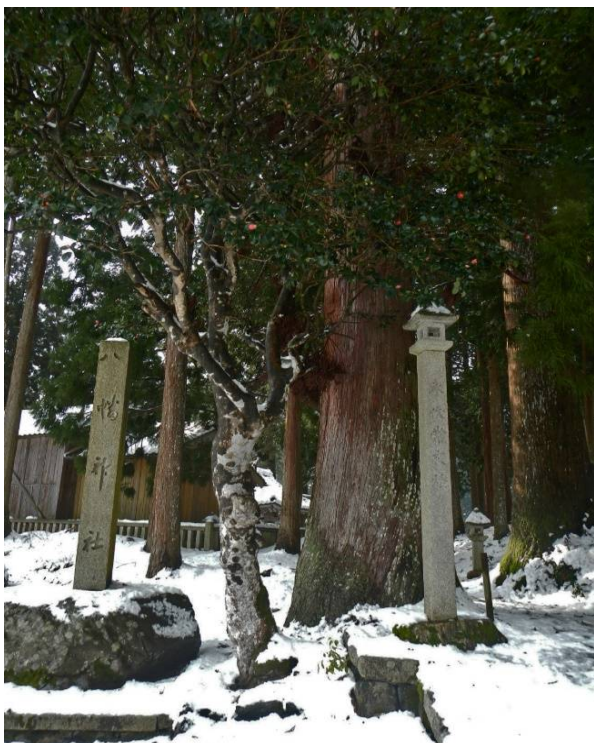
少し入ると積雪が現れ段々と積雪が増してくる、積雪は場所により深いところで1 m程少なければ10 cmの所を登って行き1時間30分掛かってヨコタ峠に到着し蛇谷ヶ峰迄行くのは無理と判断し撤退を決める。

撤退するにも峠まで来られたのでこの先のピーク701mまで行くことにする、尾根筋はさすがに積雪は多く途中でワカンやアイゼンを装着し歩く、ワカンの経験がない方に体験装着をしてもらいピークより折り返す。

ヨコタ峠の少し手前で一人の若い女性に出会い問うと蛇谷ヶ峰迄行くと言ったが、ラッセルしてでは無理と諭すと畑迄トレースが付いているので畑に下山していったが、一人で村井から登って地蔵峠を越えてきた元気さに驚いた。

我々はヨコタ峠で食事休憩をして13時55分下山開始する、43分で登山口に降りることが出来登山口で付着した雪や汚れを洗い流してから畑バス停(14:56)へ、高島に帰るバスは16時9分までしかなく寒いので歩いて先に進み黒谷バス停へ。

黒谷バス停には待合室は扉で外気を遮断されているのでここでバス待ちをして16時10分のバスに乗車し近江高島駅に帰り着く。



道路が川のように水が流れている

八幡神社の杉の大木



ヨコタ峠にて



装着装備が色々

畑の里と
リトル比良の
山並み

